

# 一般社団法人岩手県介護福祉士会

## 令和5年度ファーストステップ研修開催要項

### **1 主催**（※北東北3県介護福祉士会合同開催）

公益社団法人日本介護福祉士会／一般社団法人岩手県介護福祉士会／  
一般社団法人秋田県介護福祉士会／一般社団法人青森県介護福祉士会

### **2 開催方法**

リモート受講（Zoom） ※オンライン環境が整わない場合、事務局へご相談ください。

### **3 期間及び時間**

令和5年7月15日（土）～令和6年3月9日（土）

全日程 9：30～17：00（受付9：15～9：30）

※7月15日（土）のみ、9：00～17：00（受付8：45～9：00）

### **4 受講対象者**

以下の①又は②を満たす者とする。

①介護福祉士資格取得（登録）後2年以上で、本会主催の「初任者研修（平成28年度まで開催）」  
又は「基本研修」を修了した者。

②実習指導者講習会修了者。

※どちらも受講していない場合は、今年度中に「基本研修」又は「実習指導者講習会」を受講する  
場合に限り受講可能とする。

### **5 定員**

30名 ※申込みが各県5名に達しない場合は、中止になる場合があります。

### **6 受講料**

会員：60,000円（1科目4,000円×15科目）

非会員：105,000円（1科目7,000円×15科目）

<支払い方法>

①一括払い ②分割払い・会員のみ（20,000円×3回）

※払い込まれた受講料は、返金出来かねますのでご了承ください。

### **7 研修時間**

受講時間 232時間（内112時間は通信教育）

※ファーストステップ研修では、45分を1時間として取り扱います。

### **8 日程**

日程表（別紙1）を参照してください。

※欠席の場合は、次年度補講が可能です。開始年度を含めて3年度以内に全日程終了した場合に  
修了証が交付されます。（補講科目数に応じた受講料が追加発生します。）

※裏面もご覧ください。

## 9 修了証の交付

全日程の講義を受講し、修了課題の提出・評価後に、公益社団法人日本介護福祉士会より研修修了証が交付されます。

※修了課題の査読及び修了証の発行手数料として、別途 5,000 円が必要です。

## 10 研修領域の目的

### (1) ケアの領域

小規模チームのリーダー的な職員として、的確な判断、対人理解に基づく尊厳を支えるケアが実践できるように学ぶ。在宅や施設での介護場面において、利用者の尊厳が損なわれている状況に気づき改善できるようになる。また、状況に応じた適切なコミュニケーションの方法を習得する。望ましいケアの方法を助言できるようになる。

### (2) 連携領域

小規模チームのリーダー的な職員として、介護過程の適切な管理、他職種、家族、地域との連携によるチームケアが推進できるように学ぶ。

### (3) 運営管理基礎領域

小規模チームのリーダー的な職員として、サービス管理・運営管理の基礎知識となる知識や方法を学ぶ。チームのまとめ役としての役割・責任を認識し、利用者の安心・安全な生活を支えるための、問題解決の着眼点と技法を学ぶ。自職場のサービス、組織、マネジメントの課題の把握と分析方法を学び改善の一助とする。

※「総合学習」は、全科目履修した方のみ受講対象となります。

## 11 研修内容

カリキュラム（別紙2）を参照してください。

## 12 受講申込方法

申込み専用フォームからお申込みください。

⇒ <https://forms.gle/ozuoCc158UU4DTSP9>

なお、当会ホームページからも申込み専用フォームに進むことができます。

(<https://iwate-kaigofukushi.com>)

※申込み専用フォームに記載された個人情報、本会が定めるプライバシーポリシーに基づき、本研修会に関する業務以外の目的には使用しません。



## 13 申込締切

**令和5年6月21日（水）**

※申込締切後、振込先を記載した受講決定通知書を送付します。

## 14 問合せ先

一般社団法人岩手県介護福祉士会事務局（担当：高橋）

〒020-0831 盛岡市三本柳 8-1-3 ふれあいランド岩手内

（岩手県社会福祉協議会 福祉人材研修部内）

TEL：019-637-4527 FAX：019-637-9612

E-mail：[k-takahashi@iwate-shakyo.or.jp](mailto:k-takahashi@iwate-shakyo.or.jp)

【別紙1】

## 令和5年度ファーストステップ研修日程

領域	受講日 (R5)	時間	科目名	所属
				役職：講師名
ケア	7月15日(土)	9:00~17:00 (受付8:45)	オリエンテーション	秋田県介護福祉士会 事務局
	7月15日(土)		利用者の全人性、尊厳の実践的理解と展開	元日本介護福祉士会会長 熊本県介護福祉士会会長 石本 淳也氏
	8月5日(土)	9:30~17:00 (受付9:15)	介護職の倫理の実践的理解と展開	弘前厚生学院 介護福祉学科 学科長 片川 ひろえ 氏
	10月28日(土)	9:30~17:00 (受付9:15)	コミュニケーション技術の応用的な展開(全体)	秋田看護福祉大学 教授 石岡 和志 氏
	11月4日(土)	9:30~17:00 (受付9:15)	コミュニケーション技術の応用的な展開(認知症)	秋田県介護福祉士会 三熊 美紀子 氏
	11月11日(土)	9:30~17:00 (受付9:15)	ケア場面での気づきと助言①	岩手県介護福祉士会 東北福祉大学総合福祉学部 社会福祉学科 講師 相場 恵 氏
	12月2日(土)	9:30~17:00 (受付9:15)	ケア場面での気づきと助言②	岩手県介護福祉士会 東北福祉大学総合福祉学部 社会福祉学科 講師 相場 恵 氏
連携	8月19日(土)	9:30~17:00 (受付9:15)	家族や地域の支援力の活用と強化	秋田県介護福祉士会 畠山 朋寿 氏
	9月2日(土)	9:30~17:00 (受付9:15)	職種間連携の実践的展開	岩手県介護福祉士会 岩手県立大学社会福祉学部 講師 松永 繁 氏
	12月16日(土)	9:30~17:00 (受付9:15)	観察・記録的的確性とチームケアへの展開	岩手県介護福祉士会 障がい者支援施設瑞雲荘 安村 正春 氏
運営管理基礎	9月24日(日)	9:30~17:00 (受付9:15)	セーフティマネジメント	秋田県介護福祉士会 佐藤 大志 氏
	10月14日(土)	9:30~17:00 (受付9:15)	問題解決のための思考法	八戸学院大学短期大学部 介護福祉学科 教授 小川 あゆみ 氏
	(R6) 1月20日(土)	9:30~17:00 (受付9:15)	介護職の健康・ストレスの管理	学校法人青森山田学園 青森大学 社会学部 教授 船木 昭夫 氏
	(R6) 2月4日(日)	9:30~17:00 (受付9:15)	自職場の分析	青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 学科長 最上 和幸 氏
	(R6) 2月24日(土)	9:30~17:00 (受付9:15)	チームのまとめ役としてのリーダーシップ	八戸学院大学短期大学部 介護福祉学科 教授 小川 あゆみ 氏
	(R6) 3月9日(土)	9:30~17:00 (受付9:15)	総合学習	岩手県介護福祉士会 副会長 障がい者グループホーム野駄の家 管理者 飛塚 拓 氏

※領域順になっているため日程が前後しています。

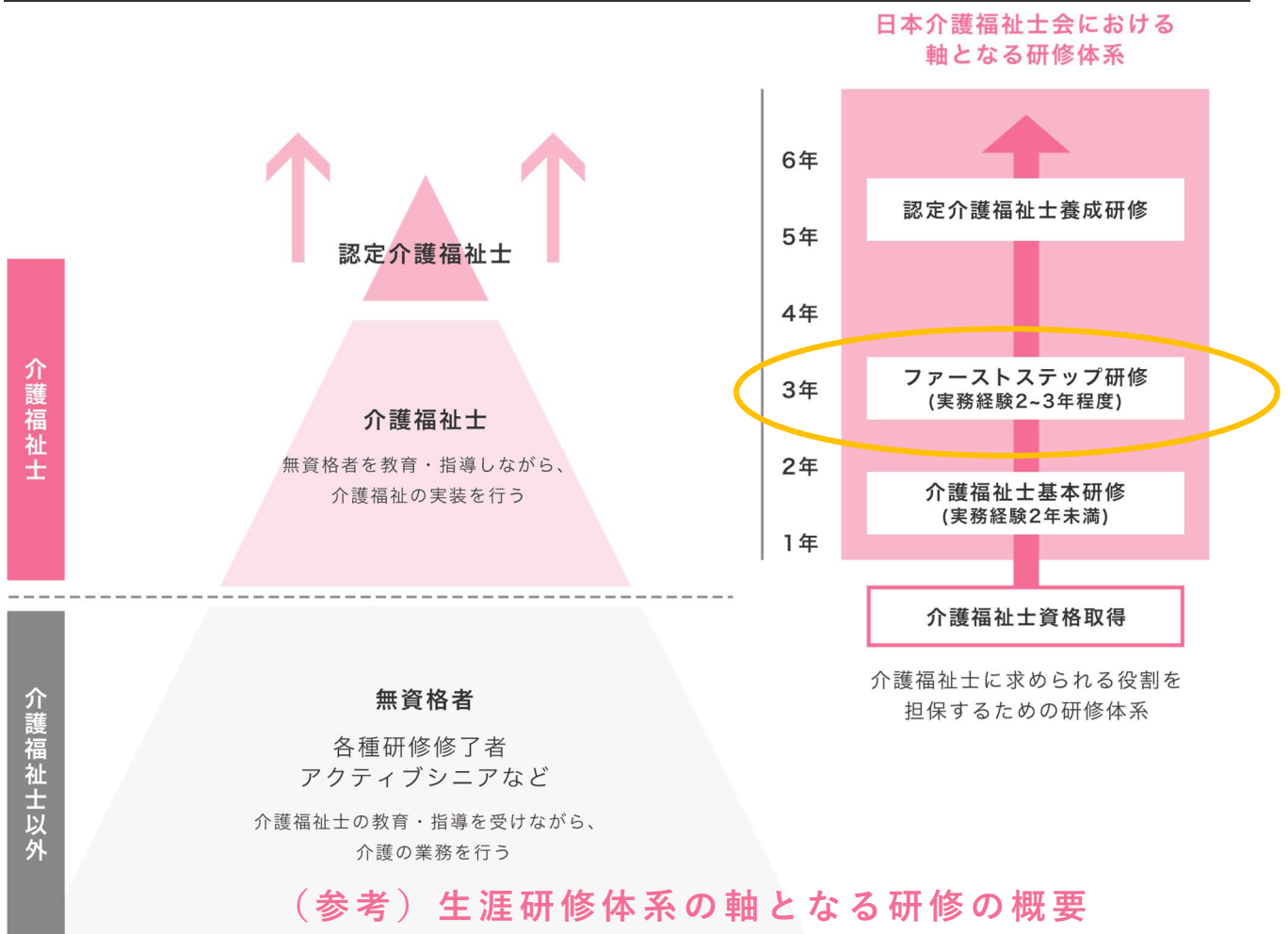
## 【別紙2】

## ファーストステップ研修カリキュラム

領域	時間数	科目名	時間数（1時間＝45分）			
			研修	事前課題	事後課題	時間合計
ケア	88	利用者の全人性、尊厳の実践的理解と展開	8	4	4	16
		介護職の倫理の実践的理解と展開	8	4	4	16
		コミュニケーション技術の応用的な展開（認知症）	8	4	4	16
		コミュニケーション技術の応用的な展開（全体）	8	4	4	16
		ケア場面での気づきと助言①	8	4		12
		ケア場面での気づきと助言②	8		4	12
連携	48	家族や地域の支援力の活用と強化	8	4	4	16
		職種間連携の実践的展開	8	4	4	16
		観察・記録の的確性とチームケアへの展開	8	4	4	16
運営管理基礎	80	チームのまとめ役としてのリーダーシップ	8	4	4	16
		セーフティマネジメント	8	4	4	16
		問題解決のための思考法	8	4	4	16
		介護職の健康・ストレスの管理	8	4	4	16
		自職場の分析	8	4	4	16
	16	総合学習	8	4	4	16
合計時間数			120	56	56	232
修了課題			取り組む期間 2週間			

# ファーストステップ研修とは

参考) 日本介護福祉士会における介護職チームの在り方を踏まえた生涯研修体系



- 介護福祉士基本研修 (資格取得後～実務経験2年未満を目安に)  
介護福祉の専門職である介護福祉士として、生活支援としての介護の視点、自立支援の考え方、介護過程の展開等を学び、根拠に基づいた質の高い介護の実践力を培う研修



リーダーとして、指導係として  
自分に力を備えるために役立ちます

- ファーストステップ研修 (実務経験2年～3年を目安に)  
資格取得後の「求められる介護福祉士像」を目指し、小規模チームのリーダーや初任者等の指導係として任用することを期待できる人材養成を目的とする



- 認定介護福祉士養成研修 (実務経験5年以上を目安に)  
チーム介護職チームに対する教育指導、介護サービスマネジメントを行い、介護職のサービスの質を向上させる。地域包括ケアを推進するため、介護サービス提供において多職種との連携・協働を図る。地域における施設・事業所、ボランティア、家族介護者、介護福祉士等の介護力を引き出し、地域の介護力の向上を図る。といった役割の期待される介護福祉士を養成するための研修

## ◇改めて確認してみませんか◇ 一求められている自分の役割一

### 介護福祉士の役割

介護福祉士には、介護現場において専門性をもって、チームケアを推進する際のリーダーとしての役割を担うことが期待されており、このことについては、厚生労働省の社会保障審議会の報告において、以下のように示されています。

- 今後、介護サービスの利用者がさらに増加していく中で、利用者のニーズが複雑化・多様化・高度化することが見込まれ、そのようなニーズに的確に対応するには介護職がグループで関わるのが重要になると考えられる。
- 介護職には、介護未経験者から介護福祉士まで多様な人材がおり、それぞれの人材が有している知識・技術に応じて役割を担うことになる。
- 利用者の尊厳と自立の支援に向けて、サービスが適切に提供されているかの管理など、人材及びサービスの質のマネジメントを担う者が必要である。
- 介護職として従事している介護福祉士は、介護職員の約4割を占め、介護報酬上も介護の専門職としての評価がなされている。（サービス提供体制強化加算）
- 上記を踏まえると、利用者の多様なニーズに対応できるよう、介護職のグループによるケアを推進していくにあたっては、その中でリーダーの役割を担う者が必要であり、その役割を担うべき者としては、介護福祉士の中でも一定のキャリアを積んだ（知識・技術を習得した）介護福祉士が適当である。

社会保障審議会福祉部会福祉人材確保専門委員会「介護人材に求められる機能の明確化とキャリアパスの実現に向けて（概要）」（平成29年10月）

### 介護福祉士がリーダーとして担うべき役割と求められる能力

高度な技術を有する介護の実践者としての役割	介護ニーズの複雑化・多様化・高度化に対応していくためには、より専門的な知識・技術が必要となることから、多職種と連携しながら、様々なニーズを持つ利用者への対応といった役割を果たすべきである
介護技術の指導者としての役割	多職種によるチームケアの中で、介護職がグループとして利用者に対する質の高い介護を提供するため、グループ内の介護職に対し、個々の介護職員の意欲・能力に応じて、利用者のQOLの向上に資するエビデンスに基づいた介護サービスの提供に向けた能力開発とその発揮を促す環境づくりの役割を果たすべきである
介護職チーム内のサービスをマネジメントする役割	利用者の尊厳と自立を支援するためには、介護計画等に沿った介護サービスの提供と、サービスの質の把握・改善等のマネジメントが行われる必要がある。このため、リーダーは、介護職のグループの中で介護過程の展開における介護実践を適切に関与する役割を果たすべきである。

### 受講者の声（令和4年度ファーストステップ研修アンケートより抜粋させていただきました。）

- 定期的な研修とレポート提出により、自分が成長できることが嬉しいと感じています。私は自主的な勉強が出来ないようなので、研修の力を借りながら皆と共に勉強できたことが、本当に大切な時間となりました。まだまだ勉強したいと考えているので、今後も研修参加したいです。（岩手県 T.K様）
- 長い研修でしたが、介護とは何か考えさせられるものでした。1番は、私の考え方が変わったこと、チームのあり方について考えるようになりました。これからも自己研鑽に努めていきたいと思います。（青森県 N.I様）
- 自分自身の振り返りや気づき、専門的な知識を学ぶことが出来た。知識を自分のものとして習得できるように実践で意識して仕事に当たっていきたく思った。講義をしてくださった講師の方々のように、誇りと自信を持った職業人になれるように毎日の仕事を大切に成長していきたいと強く思った。また、他者と話をすることで、自分にはない考えや共感できる環境の話が出来てうれしく思うと同時に、同じように日々頑張っている人たちがいる、という励みにもなった。（青森県 A.T様）
- 利用者とのコミュニケーションは、言語を短く伝え、視覚によるコミュニケーションが有効であるとわかり、実践している。確かに手ごたえを感じている。また根拠を探すようになった。（他の）スタッフが私のコミュニケーションを真似するようになった。（岩手県 T.S様）
- 改めて介護の仕事をやって良かったと思うと同時に、皆の笑顔をみれるよう頑張っていこうと思った。（秋田県 E.K様）